



鴨居中だより

郵便番号 239-0813 横須賀市鴨居 3-2-2
Tel (046) 841-0442 Fax (046) 841-0556
E-mail : admini@kamoi-j.yknet.ed.jp

【令和5年度 学校教育目標】
自分をみがき 自分を生かす
【自立】【共生】【貢献】
発行者 校長 星野洋司



『キャリア学習から学ぶ また違う大人社会！』

5月30日(火)に2年生は、横須賀市商工会議所が中心となり「よこすかキャリア教育推進事業 MTT(My Town Teacher)・ポスターセッション」を実施しました。ポスターセッションとは、「私の仕事を紹介します」として、横須賀市内で様々な仕事をしている方々に来校いただき、その仕事の「特徴・魅力・大切なこと・心がけていること」など、実技指導を含め、中学校では学ぶ機会が少ない「大人社会に向けた準備学習(キャリア学習)」を学ぶものです。

今回は、「横須賀市消防局(消防士)」「ネイルサロン Su(ネイリスト)」「松月製菓(和菓子職人)」「横須賀市立うわまち病院(看護師)」「漫画家」「海上保安庁(国家公務員)」「ジーマ チアーズブライダル(ウェディングプランナー)」「トライアングル(観光海洋事業・猿島)」の全部で8つの事業所に来校いただきました。生徒たちは8グループに分かれ2ローテーションし、2つの事業所を体験しました。それぞれの事業所が「とても詳しく・分りやすく・丁寧に」教えていただき、生徒達もとても真剣に参加し、実技指導では楽しそうに取り組んでいました。そして各事業所への質問も活発で、とても得るものが多くあり「自分みがき」に繋がるキャリア学習を実施することができました。

2年生が設定したキャリア学習のねらい(学んで欲しいポイント)は

- 1 : 身近にいる大人(親や教師)以外の方と接することにより、
社会性・人間関係形成力を伸ばす。
- 2 : 様々な職種の社会人から職業観をお聞きする中で、
自分の今後の課題を明らかにしていく。

の2つです。その中でも「自分の今後の課題を明らかにしていく = 自分を知る」ことは、これから先義務教育を終え、大人社会へと進んでいくうえで(自分自身の将来設計に向けて)、重要なポイントとなります。「義務教育の限られた社会の自分」から、「幅広い・無限な大人社会で通用する自分を知る」ことが必要です。そのための貴重な機会の1つが今回のポスターセッションでもあります。単発な取り組みで終わらせない(ピリオドにしない)ためにも、今回得たこと・感じたことを「自分みがきの1ページ」に書き残しておくことをお願いします。自分探しのスタートはこれからですから。

【講師からの感想】

- ・とても素直な気持ちで参加してくれた生徒が多く、教えやすかったです。
- ・社会に出てから大切なことは、「人間力」だと思っています。このまま素直な気持ちを忘れず、育て欲しいです。
- ・今回の話や経験が、少しでもみなさんの心に残ってくると嬉しいです。
- ・仕事に大切なこと、仕事の楽しさを伝えることができ、少しでも興味を持ってくれたら嬉しいです。

★講師のみなさまは、鴨居中2年生のために普段のお仕事の時間をつかい(お休みして)「大切なことを伝えに」来ていただきました。「なぜそこまでして、みなさんのためにしてくれるのか？」そんな思いも考え・感じる必要もあると思います。その上でこの機会を有効活用し、今後の生活に繋げていきましょう。





◆◆ 新たな発見『1年生 校外学習』◆◆

1年生は6月1日(木)に、中学生となり初めてとなる「校外学習(ソレイユの丘)」へ行って来ました。当日は浦賀駅に集合し、京急で三崎口に行きソレイユの丘まで歩いて向かい、「カレーライス作り」「大縄飛び」を予定していました。

到着後、開村式を行いその後すぐにカレーライス作りをはじめました。しかし「食材準備」までは順調に進んでいましたが、かまどになかなか火がつかず、調理までたどりつきませんでした。その理由には、どの班も炭に火をつける意識ではなく、木を燃やそうとしていたからです。それでも、かまど担当の生徒が『悪戦苦闘』しながら必死にうちわであおぎ、何とか火をつけることができました。(これも大切な経験です) そこからは、飯ごうでご飯を炊き、鍋でカレーを作り、ウィンナーとトウモロコシをアルミホイルで焼き、手作り『悪戦苦闘カレーライス』を完成させました。多少の失敗(ご飯に芯があったり、スープカレーになったり)もありましたが、自分達で協力して苦労しながら作った分「美味しい」といながら、笑顔でたくさん食べていました。(デザートのマシュマロも炙りながら)その後の片付けも協力しながら楽しそうに作業していました。

※きっと、毎日の温かいご飯が「簡単でなく、当たり前ではない」こと、そして「片付けの大変さ」も感じてくれたのでは…。
これからは「いただきます」「ごちそうさま」の一言に、これまで以上に『感謝の気持ち』を含めて伝えることが大切です。

しかし、カレーライス作りは予定時間をだいぶオーバーしてしまったため、後半に予定していた「レクリエーション(大縄飛び)」は、延期となってしまいました。(帰りの電車の時間が決まっているため) それでも全体を通して、大きな怪我や事故もなく、楽しく無事に帰って来ることができ、本当に良かったです。

<PS：大縄跳び>

予定を変更した大縄跳びは、6月6日に学校で実施しました。どのクラスも盛り上がり、協力しながらチャレンジし楽しんでいました。結果は、合計115回を飛んだ『2組』が優勝となりました。

今回1年生が設定した校外学習のねらい(学んで欲しいポイント)は

- 1：自然に親しみ、学級・学年の絆を深める。
- 2：各自の役割(委員・係り・新聞作り)を果たし、学級組織の構築につなげる。
- 3：レクリエーションやカレー作りを通して、学級の団結を高める。

今回の校外行事を通して、班員達の学校では見ることができない新たな姿(意外な面)を発見することにより、これからの学級作りのために、組織・役割の大切さを感じることができた行事となったはずです。

ぜひ、今回の「成果と課題」をしっかり振り返り、今後の学年・学級作りにつなげて欲しいと思います。今回の行事は、これからの1年生創りにとって大切な材料の1つですから。担任の先生にとっても、価値ある取り組みとなったはずです。これからの1年生をまた楽しみにしています。

【今回の行事が成功したポイント】

初めての行事を成功に終えたポイントの1つには、『天気』が係わっています。先週予報では、6月1日は「朝から雨、風も強く、気温は20℃以下」となっていたため、「防寒具」の検討をしていました。しかし、当日に近づくに連れて「天気が回復予報」となり、本番は「最高の校外行事日和」となりました。(雨・風・寒さのキャンブほど、辛いものはありませんから。本当に良かったです。)

※3年生の修学旅行・1年生の校外行事・入学式と言い、今年の鴨居中は「何かを持っている」のでは…。と、『わくわく』だらけです。

